

「市川市こども館再整備計画(案)」にかかるパブリックコメント実施結果

市川市こども部 こども家庭支援課中央こども館

1. 募集期間

令和5年12月20日(水)～令和6年1月20日(土) 32日間

2. ご意見を提出していただいた方の人数及び件数

① インターネット	3人	3件
② 実施担当課受付	0人	0件
③ 郵便	0人	0件
④ FAX	0人	0件
⑤ その他	0人	0件

3. ご意見への市の対応

① ご意見を踏まえて、案を修正するもの	0件
② 今後の参考にするもの	1件
③ ご意見の趣旨や内容について、考え方を盛り込み済みであるもの	2件
④ その他(本案そのものに対するご意見でないもの等)	0件

4. ご意見の概要と市の考え方

NO.	ご意見概要	市の考え方	対応
1	菅野小学校区に子どもの屋内施設のあそび場の設置を要望する。小学生が自力で行ける遊び場が少ないと感じている。曾谷こども館が乳幼児専用になるとさらに遊び場がなくなってしまう。菅野公民館に乳幼児施設、交通公園の空きスペースに小学生向けの遊び場の設置を希望する。	新たな子どものあそび場の設置はすぐには難しいですが、こども館の運用方法については、頂いたご意見をもとに検討してまいります。	②
2	よくこども館を利用している。市川市は市主催の子ども向けイベントが少ないと思う。江戸川区や千葉市などでは子ども向けイベントが複数開催されている。予算もあるかと思うが、こうしたイベントがあるとこども館利用のきっかけとなると思う。もっと多くの子ども	計画の第3章「これからのこども館」 2. 社会状況の変化への対応の(2)民間委託で運営する館の②サービスの向上に該当するものです。子どものニーズや要望に合わせたプログラムの充実等、サービス向上に努めてまいります。	③

	たちに利用してもらいたい。		
3	<p>NPO 法人市川こども文化ステーション、NPO 法人子ども劇場千葉県センターに所属し、あそびを通して子どもや乳幼児の保護者の居場所づくりを活動としてきた。市川市のこども館は子どもの権利条約に根差した先進的な取り組みに、工夫して取り組み、活動してこられたと思う。さらなるサービスの向上のためには、スタッフが笑顔でいることが大切。プロによる研修により、スタッフが自主的に自分の考えを出し合い取り組む変化があったと聞く。こどもまんなか社会の実現に向け、現場のスタッフが抱え込まず共有し合い、共感し合えるよう、対人に関わる予算をしっかりとってほしい。</p>	<p>計画の第3章「これからのこども館」の2. 社会状況の変化への対応に該当するものです。</p> <p>頂いたご意見は、こども館担当及び関係者間で共有させていただきます。</p>	③